

# 製品安全データシート

自社識別コード:	Radiometer-JPSDS-M2 023-5.0	ページ数	1/7
改訂:	2022-12-19	初版:	2011-07-31
製造所識別コード	Radiometer SDS M2 023-6.0	2021-10-15	JPSDS_023-5.0

---

## 1 化学品及び会社情報

### 製品の識別名

製品名: 【ABL8XX 用】  
942-063 D788 pCO<sub>2</sub> 電極用メンブランボックス (アクセサリキット) 4 個入

容器サイズ: 0.6mL / 1 個

### 本物質または混合物に関連して特定されている用途、および望ましくない使用法

用途: 血液ガス分析装置に使用する電極用の電解液

### 本安全データシートの提供者に関する情報

提供者: 販売元:  
ラジオメーター株式会社  
〒140-0001 東京都品川区北品川 4-7-35  
電話: 03-4331-3500  
FAX: 03-4331-3541

製造元:  
ラジオメーターメディカル社 (Radiometer Medical ApS)  
Aakandevvej 21 DK-2700 Broenshoej, Denmark  
ホームページ: [www.radiometer.com](http://www.radiometer.com)

### 緊急対応電話番号

緊急電話番号: 電話: 03-6316-1586、担当: 品質保証・薬事規制管理部門

---

## 2 危険有害性の要約

### 物質または混合物の分類

CLP: 本製品は分類されていない。

### GHS ラベル要素

化学物質に関する製造者からの情報に照らし、本製品は分類及びラベル表示は義務付けられないが、下記ラベルが適用されなければならない。

本品は、5-クロロ-2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン[EC no 247-500-7]と 2-メチル-2H-イソチアゾル-3-オン[EC no.220-239-6](3:1)の混合物含み、アレルギー性皮膚反応を起こすおそれがある。顧客からの求めに応じ、当製品安全データシートを提供すること。

### 他の危険有害性

PBT/vPvB: 本製品には関係していない。

その他: 本品は、水生生物にとって、大変有害な物質をごく微量含んでおり、長期間に渡る悪影響を及ぼす可能性がある。

容器1: 内分泌かく乱物質情報オクチルフェノールエトキシレートを含む。

## 3 組成及び成分情報

---

# 製品安全データシート

自社識別コード:	Radiometer-JPSDS-M2 023-5.0	ページ数	2/7
改訂:	2022-12-19	初版:	2011-07-31
製造所識別コード	Radiometer SDS M2 023-6.0	2021-10-15	JPSDS_023-5.0

本製品は、EU によって高懸念物質 (Substance of Very High Concern:SVHC) にリストされている物質を 0.1% 以上含むことはありません。

## 混合物

グリセリン、水、塩、保存料

<u>％:</u>	<u>CAS 番号:</u>	<u>EC 番号:</u>	<u>REACH 規制における登録番号:</u>	<u>化学名:</u>	<u>危険有害性 ID</u>
30-60	56-81-5	200-289-5	-	グリセリン	-
<0.0025	9036-19-5	618-541-1	-	オクチルフェノールエトキシレート	急性毒性 4:H302 皮膚刺激 2:H315 眼刺激性 1:H318 水生環境有害性 短期(急性)1:H400 水生環境有害性 長期(慢性)1:H410
0.00015- 0.0015	55965-84-9	611-341-5	-	5-クロロ-2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン[EC no 247-500-7]と 2-メチル-2H-イソチアゾリン-3-オン[EC no.220-239-6](3:1)の混合物	急性毒性 2, 3:H301 H310 H330 皮膚腐食性 1B:H314 皮膚刺激性 1:H317 眼刺激性:H318 水生環境有害性 短期(急性)1:H400 水生環境有害性 長期(慢性)1:H410

参照: 警告文の詳細について16 項を参照してください。

## 4 応急措置

### 応急措置の詳細:

吸入:	新鮮な空気の場所に移し、安静を保つ
皮膚への接着:	汚染された衣服を脱がせ、水で皮膚を十分にすすぐ。温疹または他の皮膚障害の場合:医療処置を受け、これらの指示を持参する。
目への接着:	直ちに大量の水で最大 15 分間洗い流す。コンタクトレンズを外し、まぶたを大きく開く。刺激が継続する場合・医療処置を受け、これらの指示を持参する。
摂取:	直ちに口をすすぎ、1-2 杯の水を飲む。被災者を観察下に置く。意識を喪失した場合は、これらの指示を持参して病院に搬送する。

### 急性と遅延性の両方を含む最も重要な症状および影響

症状/影響: 健康に関する影響と症状については 11 項を参照してください。

早急に医学的措置や特別な血量を必要とする徴候

# 製品安全データシート

自社識別コード:	Radiometer-JPSDS-M2 023-5.0	ページ数	3/7
改訂:	2022-12-19	初版:	2011-07-31
製造所識別コード	Radiometer SDS M2 023-6.0	2021-10-15	JPSDS_023-5.0

医学的措置/治療: 対症療法

## 5 火災時の措置

### 消火剤:

消火剤: 周辺物質に適切な火災消火剤を使用する。

### 本物質または混合物から発生する特殊な危険有害性

特別な危険有害性: 本製品は不燃性である。

### 消火人員に対する助言

消火を行う者の保護具: 消火時の呼吸保護の選択: 職場で指定された一般的火災対策に従う。

## 6 漏出時の措置

### 個人における暴露防止策、保護具、および応急措置

個人的対策: 皮膚及び目への接触を避ける。

### 環境に関する汚染防止措置

環境対策: 排水溝、水路または地面への放出を避ける。

### 封じ込めおよび浄化の方法と用具

清掃方法: 排出溝に大量に放出してはならず、吸湿剤で除去しなければならない。少量の漏洩物は大量の水で洗い流す。

### 他項の参照

参考資料: 保護措置に関しては 8 項、廃棄物処理に関しては 13 項を参照してください。

## 7 取り扱い及び保管上の注意

### 安全な取り扱いのための注意事項

安全な取り扱いに関する勧告:

本製品は、装置内のヒトの血液に接触するため、取り扱う際は、各施設で定めた感染防止手順に従うこと。  
また、使用後の本製品は感染性があるものとみなすこと。

### 不適合物質を含む安全な保管条件

貯蔵状態: 製品ラベルの保管温度を確認する。

### 具体的な最終用途

具体的な用途: 本製品には関係していない。

# 製品安全データシート

自社識別コード:	Radiometer-JPSDS-M2 023-5.0	ページ数	4/7
改訂:	2022-12-19	初版:	2011-07-31
製造所識別コード	Radiometer SDS M2 023-6.0	2021-10-15	JPSDS_023-5.0

---

## 8 ばく露防止及び保護措置

### 管理上のパラメータ

職業性ばく露限界値は指定されていない。

### ばく露防止措置

技術上の措置:	適切な換気を提供する。スプレーミスト/エアゾールの生成を避ける。
人体の保護:	ゴム手袋とゴーグルの着用が推奨する。 個人保護具は、専門業者と相談し OEN 規格に従って選択すること。
手の保護:	ゴム手袋を着用する。ニトリル製ゴム手袋を推奨する。
目の保護:	飛沫のリスク:ゴーグル又はフェイスシールドを着用する。
衛生手段:	取り扱い後、手を洗う。

---

## 9 物理的及び化学的性質

外観:	無色液体
臭い:	無臭
沸点又は初留点及び沸点範囲	約 100°C
可燃性	情報なし
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界	情報なし
引火点	情報なし
自然発火点	情報なし
分解温度	情報なし
pH	約 5.1
動粘性率	情報なし
溶解度	水に完全に溶解。
蒸気圧	情報なし
密度及び/又は相対密度	約 1.0
相対ガス密度	情報なし
粒子特性	情報なし

その他の情報 特になし。

---

## 10 安定性及び反応性

### 反応性

反応性: 知見なし。

### 化学的安定性

安定性: 通常の保管条件下では安定。

### 危険有害な反応の可能性

危険有害な反応: 知見なし。

---

# 製品安全データシート

自社識別コード:	Radiometer-JPSDS-M2 023-5.0	ページ数	5/7
改訂:	2022-12-19	初版:	2011-07-31
製造所識別コード	Radiometer SDS M2 023-6.0	2021-10-15	JPSDS_023-5.0

## 避けるべき条件

避けるべき条件/物質: 知見なし。

## 不適合物質

不適合物質: 知見なし。

## 危険有害な分解生成物

危険有害性分解生成物: 知見なし。

## 11 有害性情報

### 毒物学的影響に関する情報

急性毒性: データ上、本製品は分類されていない。  
皮膚腐食性及び皮膚刺激性: データ上、本製品は分類されていない。  
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性: データ上、本製品は分類されていない。  
呼吸器感作性又は皮膚感作性: データ上、本製品は分類されていない。  
生殖細胞変異原性: データ上、本製品は分類されていない。  
発がん性: データ上、本製品は分類されていない。  
生殖毒性: データ上、本製品は分類されていない。  
特定標的臓器毒性, 単回ばく露: データ上、本製品は分類されていない。  
特定標的臓器毒性, 反復ばく露: データ上、本製品は分類されていない。  
誤えん有害性: データ上、本製品は分類されていない。

吸入: エアゾールの吸入:呼吸系を刺激する可能性がある。  
皮膚への接触: 長期接触は、発赤及び刺激を起こすことがある。本製品は極微量の感作性物質を含むため、敏感な人はアレルギー反応を引き起こす可能性がある。  
目への接触: 飛沫は刺激を起こすことがある。  
摂取: 包装のため、可能性は低い。しかし、摂取は、吐き気、胃痛及び嘔吐を引き起こすことがある。  
具体的影響: 本製品は、極微量の感作性物質を含むため、敏感なヒトはアレルギー反応を引き起こす可能性がある

## 12 環境影響情報

### 毒性

生態毒性: 本製品は、水生生物に極めて毒性が強い物質を微量含んでいる。

5-クロロ-2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン[EC no 247-500-7]と  
2-メチル-2H-イソチアゾル-3-オン[EC no.220-239-6](3:1)の混合物

M-ファクター (急性): 100  
M-ファクター (長期的): 100

オクチルフェノールエトキシレート  
M-ファクター (急性): 10  
M-ファクター (長期的): 10

# 製品安全データシート

自社識別コード:	Radiometer-JPSDS-M2 023-5.0	ページ数	6/7
改訂:	2022-12-19	初版:	2011-07-31
製造所識別コード	Radiometer SDS M2 023-6.0	2021-10-15	JPSDS_023-5.0

---

## 残留性および分解性

分解性: 本製品は生分解するとされる。

## 生体蓄積性

生物濃縮性: 生体内に蓄積しない。

## 土壌中での移動性

可動性: データなし。

## PBT および vPvB 評価の結果

PBT/vPvB: 本製品には関係していない。

## その他の有害影響

他の有害性影響: 知見なし。

---

## 13 廃棄上の注意

### 廃棄物の処理方法

本製品の容器及び残留物は、産業廃棄物として処理すること。

注意: 本製品は、装置内のヒトの血液に接触するため、取り扱う際は、各施設で定めた感染防止手順に従うこと。

また、使用後の本製品は感染性があるものとみなすこと。

### 使用後の製品

電極から取り外した後の本製品(メンブラン)は、感染性廃棄物として処理すること。

---

## 14 輸送上の注意

本製品は、危険物輸送に関する国際規制(IMDG、IATA、ADR/RID)で網羅されていない。

### 危険物輸送に関する国際規制

国連番号: 本製品には関係していない。

国連正式輸送品目名: 本製品には関係していない。

輸送危険物分類: 本製品には関係していない。

包装等級: 本製品には関係していない。

環境への危険有害性: 本製品には関係していない。

ユーザーに対する特別な注意事項:  
本製品には関係していない。

### マルポール条約 73/78 の付属書 II および IBC コードに準拠するバルク輸送

バルク輸送: 本製品には関係していない。

---

## 15 適用法令

本物質または混合物に固有の安全、健康、環境関連規則/法規

<国内法>

---

# 製品安全データシート

自社識別コード:	Radiometer-JPSDS-M2 023-5.0	ページ数	7/7
改訂:	2022-12-19	初版:	2011-07-31
製造所識別コード	Radiometer SDS M2 023-6.0	2021-10-15	JPSDS_023-5.0

---

## 化学物質排出把握管理促進法

(PRTR 制度):	該当しない
労働安全衛生法:	該当しない
毒物及び劇物取締法:	該当しない
火薬類取締法:	該当しない
高圧ガス保安法:	該当しない
消防法:	該当しない
化審法:	特定化学物質・監視化学物質に該当しない
船舶安全法:	該当しない
航空法:	該当しない
港則法:	該当しない
食品衛生法	該当しない

## <国内規格>

JIS Z 7253:2019 GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法—ラベル, 作業場内の表示及び安全データシート(SDS)

## 化学物質安全性評価

CSA ステータス: 本製品には関係していない。

---

## 16 その他の情報

### その他の情報

#### <危険や有害性に関する注意書き>

H301	飲み込むと有毒。
H302	飲み込むと有毒。
H310	皮膚に接触すると有毒。
H314	重篤な皮膚の薬傷・目の損傷。
H315	皮膚刺激性
H317	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
H318	重篤な眼の損傷
H330	吸入すると生命に危険
H400	水生生物に強い毒性。
H410	長期的影響により水生生物に非常に強い毒性。

---